

## 平成28年度 行政評価事業別シート

<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	小川晃
<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3622
<b>事務事業名</b>	4302 創造の家管理事業										
<b>所 属</b>	130500 市民共創部・生涯学習スポーツ課										
<b>施 策</b>	04011900 生涯学習・文化・芸術・歴史を大切にしまちづくりの推進										
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計									
	<b>科目</b>	050104 労働費・労働諸費・勤労青少年ホーム創造の家費									
	<b>事業</b>	010000 創造の家管理事業									
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>					
勤労青少年や市民の豊かで活力ある余暇活動の拠点として学習の場、交流の場として快適な環境で利用できるよう、施設の充実と活性化を図る。						須坂市体育協会を指定管理者として、事業実施、施設管理を委託する。					

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 予定
各種教室等の開催、施設の適切な維持管理により、市民の憩いの場として有効利用されるよう取り組む。	各種教室等の開催、施設の適切な維持管理により、市民の憩いの場として有効利用されるよう取り組む。
平成29年度 予定	平成30年度 予定
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名	勤労青少年ホーム創造の家施設利用者 総数				
算式	施設延べ利用者数+大人の教室、サークル参加者数				単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標	10,000			
	実績				
指標選定の理由	勤労青少年以外の利用が比較的少ない昼間に民間団体等への貸館を行ない、施設の有効利用を図りながら市民の憩いの場として有効活用されるよう取り組むことから、施設利用者、サークル参加者の総数を指標とした。				
最終年度 目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度 目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度 目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成27年度 決 算	平成28年度 予 算
事業費		11,694	11,632
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		11,694	11,632
人員数 (人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.9	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	2,434.5	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,434.5	0.0
市民一人当たりの経費		0.3	0.2
総額		14,128.5	11,632.0

(単位：千円)

平成27年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	904	北側扉修繕
13節 委託費	10,790	指定管理委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成28年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	532	施設修繕
13節 委託費	11,100	指定管理委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	やや低い
評価コメント	社会教育、生涯学習関連施設との連携と、施設の位置付けの整理が必要	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	指定管理者による事業により、利用者増が図られている	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	施設老朽化にともなう維持管理費の増加と、事業拡大のバランスを検討	

振り返り（決算年度の取組み課題）
指定管理者により適切な管理が行われた。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

指定管理者の創意工夫により多様な利用が図られている。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

指定管理者として適切な管理運営及び事業執行がされている。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--